このたび、東京大学は「東京大学ダイバーシ ティ&インクルージョン宣言」を制定しました。

東京大学は、2021年9月、東京大学がこの先数十年をみすえ、目指すべき理念や方向性をめぐる基本方針としてUTokyo Compass「多様性の海へ:対話が創造する未来」を公表しました。

このUTokyo Compassにもとづき、東京大学が学術における卓越を達成し、知のイノベーションを生み出し、グローバルに活躍する人材を輩出するためには、ダイバーシティとインクルージョンを一層推進していくことが重要であるとの認識に立ち、本宣言を策定することとなりました。

策定に際しては、近年、とくに性自認や性的指向などの性に関する多様性、価値観の多様化を反映したライフスタイルの多様性など「ダイバーシティ(多様性)」の概念自体が拡大していることに配慮し、大学における活動への参画機会を公正に開くことを明確にすることを目指しました。

本宣言とともに、将来にわたって、世界の誰も が来たくなる活気あふれるキャンパスづくりを着 実に実行してまいります。

国立大学法人 東京大学

















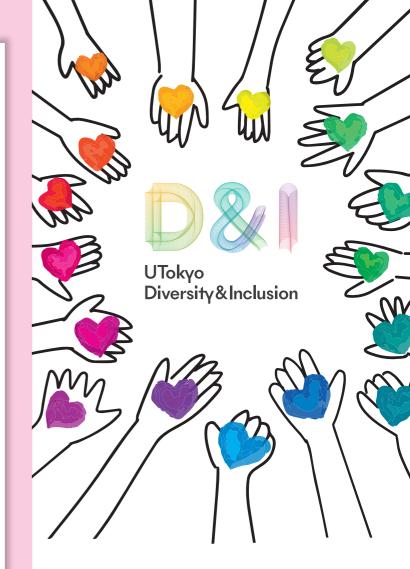


宣言



UTokyo Compass

2024.4版



東京大学ダイバーシティ & インクルージョン宣言

The University of Tokyo Statement on Diversity & Inclusion



2022年6月23日



東京大学 ダイバーシティ& インクルージョン宣言

東京大学は、多様性が尊重され包摂される公正な共生社会の実現を 促していけるよう、東京大学の活動に関わるすべての方々にお伝えした い指針として、「東京大学ダイバーシティ&インクルージョン宣言」を 定めます。

東京大学は、この宣言とともに、「東京大学憲章」で謳われている多様性尊重の理念を再確認し、新たな段階へと深化させてまいります。

1. ダイバーシティ(多様性)の尊重

東京大学が基本的人権を尊重し、学術における卓越を実現するためには、多様な構成員によるたゆまぬ対話の実践が不可欠です。東京大学は、すべての構成員が人種、民族、国籍、性別、性自認、性的指向、年齢、言語、宗教、信条、政治上その他の意見、出身、財産、門地その他の地位、婚姻の状況、家族関係、ライフスタイル、障害、疾患、経歴等の事由によって差別されることのないことを保障します。

2. インクルージョン(包摂性)の推進

東京大学は、インクルージョンの精神を尊び、大学のすべての活動において、構成員の多様な視点が反映されるように努めます。多様な構成員が、意思決定プロセスを含む東京大学のあらゆる活動において、様々な属性や背景を理由に不当に排除されることなく参画の機会を有することを保障します。そして、東京大学の構成員のみならず、一緒に活動するすべての方々が尊重され、また、その方々に、この宣言の考え方を共有するコミュニティの一員であるとの意識を抱いてもらえるよう努めます。

The University of Tokyo Statement on Diversity & Inclusion

The University of Tokyo has adopted this Diversity & Inclusion Statement as guidance to all those involved in the university's activities to encourage the creation of a fair and pluralistic society that respects and embraces diversity. Through this statement, the University of Tokyo reaffirms the principle of respect for diversity stated in the university's charter while raising this principle to a new level.

1. Respect for Diversity

Constant dialogue among the diverse members of the University of Tokyo community is essential to the university's commitment to respect fundamental human rights and achieve academic excellence. The University of Tokyo guarantees that no members of our community will be discriminated against based on race, ethnicity, nationality, sex, gender identity, sexual orientation, age, language, religion, beliefs, political or other opinions, background, property, lineage or other social position, marital status, family relationships, lifestyle, disability, health status, career, etc.

2 Promotion of Inclusion

The University of Tokyo respects the spirit of inclusion and, in all of its activities, strives to reflect the diverse perspectives of its community. The university guarantees the opportunity for its diverse constituent members to participate in all of its activities, including decision-making processes, without being unreasonably excluded due to any attribute or background. The university also strives to ensure that not only its constituent members but all those who collaborate with the university are respected and are aware that they belong to a community that shares the principles of this statement.

Note: The University of Tokyo Statement on Diversity & Inclusion and the accompanying Briefing Paper were originally written in Japanese. The English translations of the two documents reflect as closely as possible the meaning and spirit of the Japanese. If any questions arise regarding the interpretation of specific words and expressions, however, the Japanese originals should be consulted.